

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【公開番号】特開2020-17299(P2020-17299A)

【公開日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-004

【出願番号】特願2019-182567(P2019-182567)

【国際特許分類】

G 06 F 16/14 (2019.01)

【F I】

G 06 F 16/14 100

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月22日(2020.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ファイルを管理する情報処理装置を制御するプログラムであって、
前記情報処理装置を、
前記ファイルのファイル識別情報を取得する取得手段と、
任意の文字列を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された任意の文字列と、前記取得手段により取得されたファイル識別情報を組み合わせた新たなファイル識別情報を表示する表示手段として機能させるためのプログラム。

【請求項2】

前記表示手段は、フォーカスが当てられた入力エリアに、前記任意の文字列と、前記取得手段により取得されたファイル識別情報を組み合わせた新たなファイル識別情報を表示することを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

前記取得手段は、指定されたアセンブリファイルが参照している被参照ファイルのファイル識別情報を取得することを特徴とする請求項1又は2に記載のプログラム。

【請求項4】

ファイルを管理する情報処理装置であって、
前記ファイルのファイル識別情報を取得する取得手段と、
任意の文字列を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された任意の文字列と、前記取得手段により取得されたファイル識別情報を組み合わせた新たなファイル識別情報を表示する表示手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項5】

ファイルを管理する情報処理装置の制御方法であって、
前記情報処理装置の取得手段が、前記ファイルのファイル識別情報を取得する取得工程と、
前記情報処理装置の設定手段が、任意の文字列を設定する設定工程と、
前記情報処理装置の取得手段が、前記設定工程により設定された任意の文字列と、前記取得工程により取得されたファイル識別情報を組み合わせた新たなファイル識別情報を

表示する表示工程と、
を含む制御方法。

【請求項 6】

ファイルを管理する情報処理装置を制御するプログラムであって、
前記情報処理装置を、
任意の文字列を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された任意の文字列と、表示画面において新たに入力された文
字列とを組み合わせた新たなファイル識別情報を表示する表示手段として機能させるため
のプログラム。